

すぎなみ大人“熟”してる？

Jukusiteru? TIMES 10

平成22年7月2日発行

発刊元：かわかみなと（非営利活動団体）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

VOL.2

車座読書会実施！

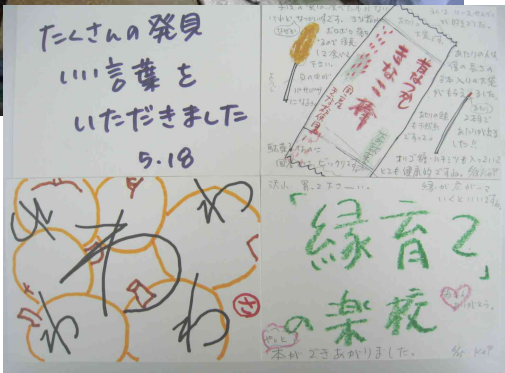
6月25日
昼コース

昨年度の成果 『縁育ての楽校』を読んで話し合う！



第2回のテーマは「車座読書会 昨年度の成果を読み合おう」というもの。昨年度の成果として出版された『縁育ての楽校』を、小グループに分かれて読みあいながら、相互に話し合うことの豊かさを体感した。各グループには本の執筆者も加わり、執筆内容についての生の経験も交えながら、それを話のきっかけとして、受講生自身の経験・思いも重ねていく。グループトークの後は、各グループでどんなことを話し合ったのか、発表があった(下図)。

発表後には、グループを超えて全体で意見が飛び交う。「本の中では、『だがしや楽校』は1度だけの開催だったが、人との関係をつくる上では、定期的な“何か”が必要ではないか？」や、「仕事を終えた後に、自分の住居の周りとの関係がほとんどないことに気づく。歩いていける範囲で、誰かと交流できる機会をつくることは、孤独死の問題がある昨今、大切なのではないか？」など、社会的な課題への提起も。こうした課題・疑問も踏まえ、今度は自分に何ができるかのヒントとして、「自分が人にみせられるモノ」を持ち合う。そうしたモノが、自分自身を社会に発信したり、人との関係を作るツールになりえるからだ。どんなモノがこの場に集まるのか、次回の講座が楽しみだ。(記事:川上)



今日の学びを各自が表現。

『縁育ての楽校』を読んで各グループで話したこと

- 1節「私たちが子どもだったころ」
 - ・子どものころを思い返し、自分にも似たような経験があったことを思い出し、なつかしさを感じた。
 - ・当時は、子どもが年代を超えて助け合ったり、遊んだり、また大人の一員としてお手伝いをしたり。そうした地域の姿に共感。思い出話に花が咲く。
- 2節「だがしや楽校ってなんなの？」
 - ・「だがしや楽校」という不思議な言葉のインスピレーションは人それぞれ。この言葉に魅かれて参加した人も多い。
 - ・いろんな意味を含むこの言葉の真意を理解するのは自分たちで活動してみた後なのかな？
- 3節「だがしや楽校準備編」
 - ・お店を出す「お店チーム」とコーディネートを担当する「運営チーム」に分かれて準備。
 - ・チーム内・チーム同士の雑談からさまざまなアイデアが浮かびあがる様子や、「助けて！」という声をあげたら助け舟が出た、という相互の関係に共感。
- 4節「だがしや楽校開校！」
 - ・どうやってみんなで開いたの？という疑問。あっという間にできたという感じ。一人ひとりが簡単に「自分の持ち味」を生かした「自分みせ」を出すことができた。それができたのは、様々な年代・経験の“大人”たちがいたからではないか？
- 6節「大人が学ぶ意義とは？」
 - ・「大人が学ぶ」という意味はどこにあるのか、という話から、こうした学び場である「社会教育」の目的はなんなのか？という本質的な問いへ。
 - ・明確な答えは出ない？一人ひとりそれぞれに答えがあるのかもしれない。学校教育は、明確な正解と手法が確立しているけれど、こうした「大人の楽校」である社会教育には、正解はないのではないかと自分にとっての正解を、私たちが探求しましょう！



つながりをつくるワークショップ

6月30日
夜コース

相手の話を 「Yes, and」で返しましょう！

「皆さん、こんにちは！」第2回目のゲスト講師の樋栄ひかるさんの明るい(明るすぎる!)声が響く。コミュニケーション・ワークショップが始まった。

コミュニケーションの基本は色々あるが、心がける基本は右に挙げた4点。特に樋栄さんは「Yes, and」、相手を受け入れて話を返すことを重要と考えている。「えーっ！」から「ふ～ん」に変えることを心がける、それだけで、関係は良いほうへ変わる。

さっそくワークショップが開始された。大きく作った輪からスタート。誕生日順に並ぶことから、出身地、住みたい場所、体のなりたい部分、最後はなりたい「曜日」まで、すべて言葉を発せず、皆が身振り手振りで位置の確認や会話(?)を行うのだ。これは「言葉に頼らず、自分の枠を取り払い、意図を明確に伝える表現力の訓練」そして「耳に入ってきたものだけでなく、相手の意図を明確に受け取る訓練」である。また「自分が何もので、何を求めているのか」ということを認識する機会でもある。まず自分を知ることで、初めて他人に思いを伝えることができる。このワークショップは、ただ楽しいだけではなく、知らず知らずに重要なポイントが体験できるようになっている。

「コミュニケーションの力」を皆さんは信じるであろうか？少なくともこの日の受講生は講座開始前と終了後の様子が全く違って見えた。皆さんの楽しそうな顔、樋栄さんの魔法にかかったよう。ぜひこの体験を、今後の生活や講座にも活かして欲しい。繋がることはず、スタートだよ。Yes! and... (記事:湊)

Yes, and

相手を受け入れて、返す

Be Present

気になっていることを考えないで、今心をここにおく

No“む”

「むずかしい」「むり」「むだ」を口に出さない

Have Fun

むずかしいと思っても
楽しそうと受け入れる
楽しそうと思った時に心が
ストレッチされ、キャパが広がる



まずは大きな輪になって

しゃべらず...
何月生まれ?



手をつないで、ひっくり返る!

「Yes, and」でしりとりゲーム



じゅくと

大人塾に参加中の...イカした!大人たちに聞きました!

今月の大人“塾っ人”

出身 自分にキャッチコピーをつけたら? 自分のつながりPR



大浦 マチ子

茨城県筑波山の麓

「楽縁社会」をみんなで
めざそう!!

傾聴ボランティアに興味のある方!ぜひお声かけください



SHIZU

東京都

パワフル人間

声・笑顔・姿勢の良いは、人が好きでスポーツ継続40年のゆえ? スポーツ好きな~ぜひお声かけ



岩崎彰宏 (夜)

イワちゃん

東京都

居酒屋・カラオケよろしくネ!
コラージュ教室やっています。JAZZコンサート企画しています。



上野真佐子 (夜)

少女時代はマコでした!
茨城県土浦市

「見た目はクール、中身はホット」
「お酒大好き・ザルからワクになった」
手びねり陶芸はまかとき!

□すぎなみ大人“塾”してる?の発行にあたって□

この新聞は事務局スタッフ川上・湊の独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。